

『ラクエラ』 最新トレンドを取り入れリニューアル！ 『CENTRO』 新色扉、デザイン性&レイアウト強化！ それぞれ受注を開始しました。

クリナップ株式会社

クリナップは、普及価格帯システムキッチン『ラクエラ』を、リフォーム対応とデザイン性を向上させて本年2月初から受注開始しました。

また、高級価格帯キッチン『CENTRO (セントロ)』も、デザイン性などを強化して同日から受注を開始しました。

これら2商品のリニューアルなどについて紹介します。

★『ラクエラ』のリニューアルポイント★

■「キッチンを家具と考える」というコンセプトで発売以来、常に新感覚のトレンドを取り入れ進化を続けてきた『ラクエラ』のリニューアルは、ビンテージ感をリアルに再現するべく新色の扉を追加。さらに、『STEDIA』で好評のコーリアンワークトップを導入。鋳物調のブラック取手、レンジフードなど機器類にもマットなブラックカラーを追加しました。足元収納部の取手は見かけ幅をスリム化し、よりシャープなデザインを実現しました。

『ラクエラ』:金属素材が年月をかけて風化した質感を表現。鋳物調のブラック色取手やマットなブラックレンジフードが調和します。

また、リフォーム対応強化として、新構造のリフォーム配管対応シンクキャビネットを開発。これまでよりさらに既設配管の対応スペースを拡張しつつ、現場施工を簡易化し、収納力とデザインの良さを両立させています。

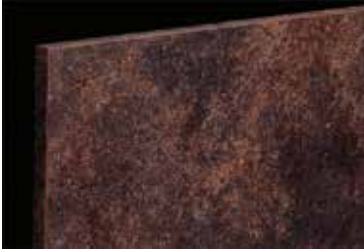


■デザイントレンドの強化

- 新色扉と取手バリエーションの追加＝常にデザイントレンドを意識し、定期的に扉色の改変を行っている「ラクエラ」だからこそできる新感覚のデザイン扉。ビンテージ感をリアルに再現した新色扉をラインアップ。

グランドシリーズ（プレミアムビンテージ仕上げ）

コンフォートリーズ（ビンテージ仕上げ）



「ラスティ」シリーズ（3色）＝ラスティは、古色の、さびたの意。時間をかけて経年変化し、味わい深い表情が作られる素材のストーリーを感じさせます。

「ガッシュウッド」シリーズ（3色）＝ガッシュは、絵の具の意。メープル材、チーク材、オーク材、それぞれの材種の色を引き出したグレイッシュな木目が美しい。

「ティムウッド」シリーズ（3色）＝ティムは、おとなしいの意。家具や建材でオーソドックスに使われている木材の自然の節や色変化をそのまま表現しています。



リフォーム配管対応対応シンクキャビネットの構造
ショールームなどにお問合せ・ご確認ください

★『CENTRO』の強化ポイント★

- 「キッチンを暮らしの真ん中に」のコンセプトで昨年登場した『CENTRO（セントロ）』は、その圧倒的な高級感と機能性で着実にファンを獲得。今回はデザイントレンドを取り入れた新色扉や鋳物調のブラック取手を追加。

さらにお客様からご要望の多かったフラット対面プランの対面側収納に、新たに「オープンタイプ」と「セミ収納タイプ」の2タイプを追加し、デザイン性はもちろん、レイアウトの幅を大きく広げました。



『CENTRO』風化した天然石を表現したフラット対面キッチン。扉：ヒュージチャコール